

第11回

アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム

2/1 (土) 減災教育フォーラム開催 (東京・オンライン)

参加者募集のお知らせ

日本ユネスコ協会連盟は、アクサ生命保険株式会社の協力を得て、地域と学校が連携した「防災・減災教育」を推進する標記事業を実施しています。

この度、2月1日(土)9:00より、「減災教育フォーラム～減災教育を地域に広げ、未来につなげるために～」を東京(浜松町)(同時にオンライン配信)にて開催します。

及川幸彦氏(奈良教育大学 ESD・SDGs センター 副センター長)による気候変動や能登半島地震の被災地の状況を踏まえた、新たな視点による減災教育の講演、様々な視点から防災・減災について考えるパネルディスカッション、全国の学校の実践報告などを通して、学校と地域がネットワークでつながり、災害から生き抜く力を育むための防災・減災教育を考えます。ユ協・クラブと学校との協働事例も紹介します。

ぜひ、各ユ協・クラブの皆さまもご参加いただきますようお願いいたします。また、地域の学校や団体、企業様などへもご案内いただけましたら幸いにございます。

会場参加、オンライン参加ともに、事前にお申し込みが必要です。(1月30日締切)詳細は別紙をご覧ください。

多くの皆さまにご参加いただき、本フォーラムが地域の防災・減災を考えるきっかけとなり、そして、地域の学校がどのような活動をしているかお知り頂き、災害時に防災・減災拠点となる学校と地域をつなぐご支援をいただけましたら幸いです。

参加希望の方は右記フォームよりお申し込みください

※申込フォームより申し込みできない場合、

下記メールでも受け付けます。

メール申込先:gensai@unesco.or.jp

(学校支援部 減災教育担当)



<https://forms.office.com/r/psy06wwdjg>



アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム

減災教育フォーラム

～減災教育を地域に広げ、未来につなげる～

2025年2月1日(土) 9:00～13:35

会場：アジュール竹芝（14階・天平）（東京都港区）およびオンライン配信

対象者：防災・減災に関心のある教職員、教育関係者、企業・団体や一般の方々など

参加方法：事前申込制（参加費：無料）

定員：60名（会場参加）

※会場参加は先着順、定員になり次第締め切ります。会場参加、オンライン参加ともに事前に申し込みください。

申込締切：2025年1月30日（木）

【主なプログラム】 ※内容は変更となる場合がございます

1. 講演 『気候変動と防災・減災は表裏一体～気候変動時代の新たな減災教育の提案～』

講師：及川 幸彦氏（奈良教育大学 ESD・SDGsセンター 副センター長）

2. パネルディスカッション

テーマ：『減災教育を地域に広げ、未来につなげる～災害の教訓を減災教育の継続と発展にいかして～』

モデレーター：上田 和孝氏（新潟大学 准教授）

パネリスト：①道下 忠成氏（石川県珠洲市立緑丘中学校 教諭）

②安田 昌則氏（前大牟田市教育委員会教育長、日本ユネスコ協会連盟理事）

③木下 結等氏（奈良教育大学ユネスコクラブ・奈良ユネスコ協会）

④大津山 光子氏（認定特定非営利活動法人 SEEDS Asia 事務局長）

3. 事例発表『全国の減災の学びを自分たちの学校や地域に生かす』

発表校：①宮城県気仙沼市立階上小学 ②福岡雙葉中学校・高等学校 ③奈良教育大学ユネスコクラブ

減災を通して持続可能な社会・未来を創る！！



学校と地域や企業がネットワークでつながり
持続可能な社会を創る実践的な減災教育を
様々な視点から考えます！

ESD・SDGsの取り組みにも役立ちます！

【主催】公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

【協力】アクサ生命保険株式会社/奈良教育大学ESD・SDGsセンター

【プログラムコーディネーター】及川 幸彦氏（奈良教育大学ESD・SDGsセンター 副センター長）

【後援】文部科学省/日本ユネスコ国内委員会

【お問い合わせ先】公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟 学校支援部 減災教育担当

MAIL: gensai@unesco.or.jp TEL: 03-5424-1121（平日 9:30～17:30）

本プログラムの詳細はホームページをご覧ください。

◆ <https://www.unesco.or.jp/gensai/>（「ユネスコ 減災」で検索）

参加申込フォーム
下記より申し込みください



<https://forms.office.co>
[m/r/psy06wwdjg](https://forms.office.com/r/psy06wwdjg)

【下記メールでも申込できます】

gensai@unesco.or.jp

第11回

アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム

減災教育フォーラム～減災教育を地域に広げ、未来につなげる～

防災・減災にどう取り組めばよいのだろうか？

気候変動や災害の経験・教訓を踏まえた講演、パネルディスカッションや全国の被災地・未災地の学校等の実践報告を通して、**学校と地域や企業がネットワークでつながり、持続可能な社会を創る実践的な防災・減災**について様々な視点から考えるフォーラムです。学校の先生だけでなく、防災・減災に関心のある教育関係者、企業・団体、学生や一般の方々など、どなたでも参加できます。近年、大きな被害をもたらす災害が日本各地で頻りに起こっています。南海トラフ地震の危険も高まっています。**災害を自分事としてとらえ**、一緒に防災・減災について考えましょう。探究学習や**ESD/SDGsの実践**にも役立つプログラムです。

【日時】2025年2月1日(土) 9:00～13:35

【場所】アジュール竹芝(14階 天平)(東京都港区海岸1-11-2) およびオンライン配信

【対象】防災・減災に関心のある教職員など教育関係者、企業・団体、学生や一般の方々など

【参加費】無料

【参加方法】事前申込制(1月30日 締切)

※右記申込フォームまたはメールにて申し込みください

メール申込先: gensai@unesco.or.jp (日本ユネスコ協会連盟 学校支援部 宛)

【会場定員】60名(先着順) ※会場参加は定員になり次第締め切ります。オンラインの定員はありません

【プログラム】※内容等に関しては変更になる場合がございます

9:00	開会式	
9:20	プログラム①	講演『気候変動と防災・減災は表裏一体～気候変動時代の新たな減災教育の提案～』 講師:及川 幸彦氏(奈良教育大学 ESD・SDGsセンター 副センター長)
10:15	プログラム②	パネルディスカッション テーマ『減災教育を地域に広げ、未来につなげる～災害の教訓を減災教育の継続と発展にいかして～』 ◆モデレーター:上田 和孝氏(新潟大学 准教授) ◆パネリスト: ①道下 忠成氏(石川県珠洲市立緑丘中学校 教諭)(2023年度助成校) ②安田 昌則氏(前大牟田市教育委員会 教育長、日本ユネスコ協会連盟 理事) ③木下 結等氏(奈良教育大学ユネスコクラブ、奈良ユネスコ協会) ④大津山 光子氏(認定特定非営利活動法人 SEEDS Asia 事務局長)
12:10	プログラム③	事例発表「全国の減災の学びを自分たちの学校や地域にいかす」 ◆ファシリテーター:嵩倉 美帆氏(笹川平和財団 海洋政策研究所 海洋政策実現部 研究員) 事例発表校 ①気仙沼市立階上小学校(2014年度助成校・教員研修会協力校):熊谷 久恵氏(安全担当主幹教諭) ②福岡雙葉中学校・高等学校(2023年度助成校):新井 新次郎氏(教諭) ③奈良教育大学ユネスコクラブ:苗代 昇妥氏(奈良教育大学 教育学部 4回生)
13:15	総括	全体総括 講師:及川 幸彦氏
13:30	閉会式	13:35 終了予定

■ 主 催:公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

■ 協 力:アクサ生命保険株式会社、奈良教育大学 ESD・SGDs センター

■ プログラムコーディネーター:及川 幸彦 氏(奈良教育大学 ESD・SDGs センター 副センター長)

■ 後 援:文部科学省、日本ユネスコ国内委員会

【お問い合わせ先】日本ユネスコ協会連盟 学校支援部 減災教育担当 宛

TEL:03-5424-1121(平日 9:30～17:30) MAIL:gensai@unesco.or.jp